

令和6年度 事業計画

シルバー人材センターは人口減少と少子高齢化が進行する中で、高齢者が自分の能力を活かし、地域社会に貢献し、生きがいや居場所づくりに重要な役割を果たしている。

しかしながら、定年引上げや継続雇用の延長等により組織の根幹となる会員数を維持していくのが年々困難になっていくものと思われる。

本年は令和2年度に策定した中期計画（5ヶ年計画）の最終年を迎えることになることから、仕上げの年とし基本計画を元に取り組んでいくものである。

1 会員拡大について・・・・・・目標会員数 260名

会員拡大は受注拡大・適正就業の観点からも今後のセンターの礎となるため、下記のとおり活動を強化していく。

①会員一人一人が仲間を増やす

会員が友人・知人を勧誘することが会員拡大の特効薬となる。

②入会説明会の定例開催をPR

毎週、水曜日に入会説明会を定期開催し、気軽に来所いただけるようにする。

③地域で高齢者等の集まりがある場所や、イベント等を通して会員募集のPRを行う。

④互助会との連携により仲間づくりを強化し、退会会員の減少に努める。

⑤非会員にも参加を呼びかけた各種講習会を開催し、入会の動機づくりをする。

⑥広報「シルバーみはま」の発行及び会員募集のチラシの全戸配布

2 就業機会の確保・拡大・・・・・・配分金目標額 90,000千円

配分金額のみで比較すると令和3年度が70,000千円、令和4年度が78,000千円、令和5年度が 円であった。幸い、コロナの影響で大きく落ち込むことはなかったが、コロナ前の水準に戻していくためにも特に冬期間の新規就業を開拓していく必要がある。

①冬期間の就業機会の拡大を図るため、事業所等に聞き取りを実施し、可能なものについて対応していく。

②会員のスキルアップ講習会を開催し就業機会の拡大に努める。

③今までの実績をもとに年間計画を立て、すみやかな対応で効率よく対処できるようにする。

④色々な機会を捉えてシルバー人材センターのPRに努める。

3 安全就業対策・・・・・・・・目標「事故ゼロ」

機械等を扱う就業については徹底した安全対策をとっていただき、事故ゼロを目指すものとする。

①事故防止パトロールの実施・・・・安全用品購入助成事業

機械等を扱う就業については、服装や機械の扱い方、作業のやり方等を含め安全就業規準が遵守されているかどうかをパトロールする。遵守されていない場合は安全講習を受講していただくこととし、度重なる安全就業基準違反の場合は就業紹介を控えさせていただく。また、新規で依頼された場合は事前に班長や事務局等で現場を確認し、安全確保が難しいものについては受注しない。

また、以前より請け負っている案件についても今一度安全面を確認し、判断していく。

安全対策を徹底するために安全対策用品の購入に関して下記のとおり補助を行うものであり、有効に活用していただきたい。(対象 100 人)

②夏場の暑さ対策について・・・・暑さ対策用品購入助成

今年の夏も猛暑となることが予想される。このため就業時間は気温の上昇等を天気予報で確認しながら、決して無理をしないこと。特に気温が30℃を超えるような場合は注意を払うこと。

暑さ対策用品の購入に関して下記のとおり補助を行うものであり、有効に活用していただきたい。(対象 100 人)

事業名	補助率	補助上限額	対象用品
安全対策用品購入助成	1/2	5,000 円	安全対策用品 ヘルメット、安全靴、手袋他
暑さ対策購入助成	1/2	5,000 円	体温を下げる用品 ファン付きベスト、バッテリー他

4 スマートフォンの活用について・・・・目標受講率50%

デジタル社会の到来を念頭に置いて、デジタル関連の就業機会の確保に加えて、スマホを活用した業務連絡やWeb入会システムの導入等デジタル技術を活用した業務の効率化を進めていく。このため、スマートフォンの基本操作講習会を随時開催していく。